



* 詳細は2・3ページへ

新津川 okae*akari Project
おかえり*灯り
ふらじえくと
2019年10月13日 sun

六月十五日「ふれあい健康づくりの集い」を開催しました。自分自身の健康状態を知ることを大きな目的とした事業です。

血管年齢・血圧・体力測定を計測した後、生活習慣病の予防には欠かせない運動と食生活について指導を受けました。体力・筋力を衰えさせない運動、バランスのとれた食事は健康に過すためには欠かせないものです。

更に飲酒については、気分転換、ストレス解消等非常に良いものですが、飲み過ぎには十分気を付けてください・休肝日も大切ですとのことでした。

十月十二日「ふれあいウォーク in 五十公野公園」を実施しました。台風19号の影響が心配される中100名近い参加を戴きました。

地域ごと各集合場所からバスに乗車し五十公野公園へと向かいました。小雨模様でしたが風はなく五十公野公園内サン・ワーカ新発田において開会式・軽い運動・レクリエーションで身体を動かしました。その後は昼食です。お弁当は参加費の中から準備しますので身軽に参加いただけます。地域・友人ごとの車座で楽しい食事となります。各自持参した飲み物・漬物・果物等で話が弾みます。

コミュニティを深めることで「安心・安全で住みよい地域つくり」に繋げていけると思います。来年も大勢の皆さんのが参加をお待ちしております。

「ふれあい健康づくりの集い・ふれあいウォーク」を終えて

二大事業





九月上旬から十月月中旬まで、約一ヶ月の期間をかけ、多くの方々のご協力を頂き「新津川おかれり*灯りふるじえくと」を新津東部コミュニティ協議会が事務局となり行う事が出来ました。

この事業は、秋葉区自治協議会提案事業問題解決きらめきサポートプロジェクトとして採択された物であり、秋葉区自治協議会、新津第五中学校、新津第二小学校等と協働で実行委員会を結成し、秋葉区出身の世界的彫刻家 原田哲男先生、新潟市南区まちづくりアドバイザーの本間智美さんの協力、秋葉区地域総務課、秋葉区教育支援センターの支援のもとで実施されたものです。

本事業には、約二十五年間、新津川に鮭の稚魚を放流するなどの総合学習を継続してきた新津第二小学校の活動を踏まえ、児童が放流した稚魚が大きくなり、あるさと新津川に帰つて来ること、総合学習で新津川に親しんだ子どもたちが再び、新津川のほとりに帰つて来ること、新津の子どもたちが今後、地域を離れ、広い世界で多くの事を学び、大きくなつた時に鮭と同じようにふるさと新津に帰つて来ることを願う『3つのおかえり』という想いが込められています。

原田哲男先生が、初めて挑戦する素材「竹」を使い、子どもからお年寄りまで、多くの市民と一緒に制作する「大型灯籠」、原田先生の指導の下、親子の参加者がワーキングショップで創作する「竹灯籠」、新潟市岩室地域の「灯籠流し」で使用されている灯籠の土台と支柱をお借りして、その上に、新津の未就学児や小学校低学年児が、思い思いの願いや絵・デザインを描いた「風よけ」を取り付けた「紙灯籠」を、新津川河川公園に展示し、新津川を温かい『灯り』で彩り、新しい秋の風物詩を創ることを目指して行いました。

総務部

原田先生の大型灯籠は、二小の体育館ステージ上を制作場所として、九月十日から三七日まで、原田先生、奥様をはじめ、大学生、五中生、地域のアートサポートターと協働して、二小の児童の目の前で行われました。

制作中、原田先生は、二小の児童と一緒に給食を食べるなど交流を深め、作品に対する熱い想いを伝えておられました。

十月一日には、二小六年生が、原田先生と一緒に、大型灯籠を「神輿」よろしく、手作業で二小から、新津川河川公園まで運搬し、その後、新津図書館裏の河川公園で、公開制作を行いました。

点灯式は、台風十九号の影響で残念ながら新津川で行う事は出来ませんでしたが、灯籠づくりワークショップ、点灯式を二小体育館で行う事が出来ました。

原田先生は、十四日には新潟を離れる予定でしたので、イベントを中止・順延することなく、何とか実施することが出来た事は良かったと思っています。

十月十三日の当日は、ワークショップ参加者、約百三十名、点灯式見学者、約百数十名、ボランティアスタッフ、約六十名と総勢で、約三百人の方々に参加頂きました。

灯籠づくりワークショップの後、原田先生の指示で、約百個の「竹灯籠」、二百個の「紙灯籠」を体育館に配置し、点灯式セレモニーの後、灯籠に灯りを灯しました。

幻想的な温かい「灯籠の灯りの通路」を通り、原田先生の「大型灯籠」を巡りながら、皆さんが、非日常的な空間の中を楽しむことが出来たのではないかと思います。

『皆さん本当にありがとうございました。』



▲児童との給食後
作品への想いを語る原田先生



▲二小体育館ステージ上で制作
五中美術部が大活躍



▲原田先生と一緒に二小六年生が
大型灯籠を新津川河川公園へ運搬

●大型灯籠公開制作：二小体育館

- 竹を素材にして作られた「大型灯籠」 -
- ・子どもからお年寄りまで、色んな人と一緒に「創作で出来る素材」として、今回は竹を選んだと原田先生は語られていました。
- ・制作には、五中美術部のボランティアや大学生、地域のボランティアが協力してくれました。
- ・制作中、原田先生達は、児童と一緒に給食を食べ、作品への想いを伝えてくれました。
⇒子どもたちの貴重な体験となりました。



▲原田先生の「風よけ」制作実演



▲親子で「竹灯籠」づくり

●灯籠づくりWS：14:00～15:30

- 台風の影響で、申込者175名の内、129名の参加でワークショップが行われました。
- 最初に、二小渡辺校長先生の進行で、灯籠の作り方の説明を行い、その後、原田先生、本間さんが、「風よけ」制作を実演。
- その後、参加者は、親子で仲良く「竹灯籠」を制作しました。

●紙灯籠 200個

- 紙灯籠の「風よけ」は、事前に区内の幼稚園や保育園に配布して園児に描いてもらいました。
- ワークショップの作業中に、ボランティアスタッフが、岩室よりお借りした土台、支柱に「風よけ」を設置して完成です。
- それぞれの保育園や幼稚園で工夫をして、素敵な「紙灯籠」となりました。



●竹灯籠、紙灯籠の配置作業

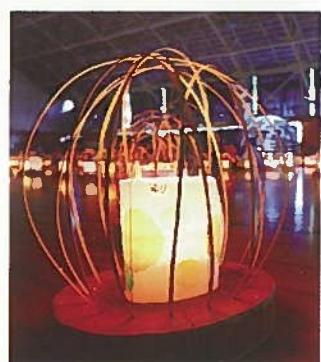
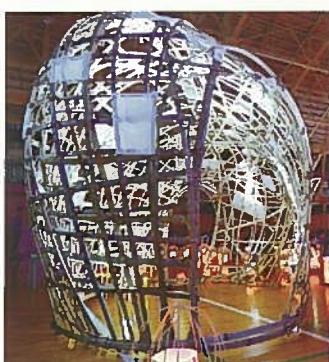
- 完成した、「竹灯籠」「紙灯籠」を原田先生の指示で「大型灯籠」を巡る、通路の形に配置しました。
- その後、点灯式セレモニーを行いました。
来賓 秋葉区 夏目区長 様
新潟薬科大学客員教授
目黒 様
新津美術館
山口副館長 様



▲来賓あいさつ：秋葉区 夏目区長

●点灯式：16:00～18:30 新津第二小学校 体育館

- 点灯式セレモニーの後、スタッフにより、灯籠に点灯しました。
- 「温かい灯りの通路」を通って、大型灯籠を巡り、幻想的な空間を体感してもらう事ができました。



▲屋内の開催となりましたが、幻想的で良かったとの感想を頂きました。

新津川で行えていたら、もっと違った風景を感じることが出来たと思うと少し残念。

第11回 東部地区文化展

文化教養部



▲「生け花」の初出品

10月26日(土)新津第二小学校の文化祭に併せて、第11回東部地区文化展を開催しました。当日は多数の皆様にご来場と作品の鑑賞をいただきありがとうございました。町内回覧を通じて作品の出品をお願い致しました所、サレクルの参加が5グループの他に、出品者15名、作品数27点の参加を頂きました。

今年度も昨年に続き、ご婦人の方の手芸品のグループによる参加を多数頂きました。又、丹精を込めて育てた盆栽、時間をかけて根気よく作り上げた手芸品、他に彫刻、写真等すばらしい作品ばかりでした。今回初めて生け花の出品をいただき会場に花を添えてもらいました。地域の大勢の方々に出品と鑑賞のご協力をいただき、大変ありがとうございました。

この文化展を機会に東部地区の皆様の親睦を深めながら、さらには地域と学校の絆を強め、皆様の作品を介して「顔の見える関係づくり」に役立てばと願っております。

10月26日(土)新津第二小学校の文化祭に併せて、第11回東部地区文化展を開催しました。当日は多数の皆様にご来場と作品の鑑賞をいただきありがとうございました。町内回覧を通じて作品の出品をお願い致しました所、サレクルの参加が5グループの他に、出品者15名、作品数27点の参加を頂きました。

今年度も昨年に続き、ご婦人の方の手芸品のグループによる参加を多数頂きました。又、丹精を込めて育てた盆栽、時間をかけて根気よく作り上げた手芸品、他に彫刻、写真等すばらしい作品ばかりでした。今回初めて生け花の出品をいただき会場に花を添えてもらいました。地域の大勢の方々に出品と鑑賞のご協力をいただき、大変ありがとうございました。

この文化展を機会に東部地区の皆様

の親睦を深めながら、さらには地域と学校の絆を強め、皆様の作品を介して「顔の見える関係づくり」に役立てばと願っております。

第九回 東部コミ協親睦ゴルフ大会

文化教養部

第九回 東部コミ協親睦ゴルフ大会が十月二十三日(木)に新津カントリークラブにおいて開催されました。

今年は、当初予定していた日程が台風による影響で変更となつたこともあり、昨年に比べ参加者が減りましたが、十五名の参加を頂きました。

今年も開催に当たり、商品等への各企業様の協賛・提供を頂き、ここで改めてお礼を申し上げます。

また、急な日程変更にもかかわらず、プレー料金自己負担・懇親会費四千円で参加頂いた皆さんにも感謝致します。

皆さん、ゴルフは和やかな中にも真剣にプレーされ、優勝は、飯柳の齋藤光義さんとなりました。

表彰式・懇親会は、割烹一楽で行い、

皆さん十分に親睦を深めて頂けたのではないかと思っています。

東部コミ協内の親睦・交流を深める意味でも今後もこの親睦ゴルフ大会を続けていければと願っております。

新津川おかげくと *灯りぶろじえくと の展示について

総務部

新津第二小学校の文化祭に「新津川おかげり*灯りぶろじえくと」のパネル展示を行いました。

当日作成した「竹灯籠」を廊下に設置するとともに、原田先生の「大型灯籠」三基を二小の中庭に展示して来場者の方にご覧頂きました。



●原田先生の「大型灯籠」3基を中庭に展示



●中庭に面した廊下に展示ブースを設置し、パネルや竹灯籠を展示

お知らせ

●三浦ゴルフ練習場（滝谷本町）

ゴルフ大会の幹事をしている三浦さんが、自宅にあるゴルフ練習場を無料で開放してくれるそうです。



新津東部コミュニティ 協議会だより

—令和元年12月号—

- 発行者：新津東部コミュニティ協議会
- 発行人：斎藤 龍秋
- 事務局：新潟市秋葉区新津東町1丁目5番12号
新津地区勤労青少年ホーム内
TEL・FAX 0250-23-0780
- 編集：新津東部コミュニティ協議会 総務部
- 印刷：(株)トヨービジネス

編集後記

5月に始まった「令和」も、初めての年末を迎えようとしております。今年の秋は、台風による被害が各地で起き地域の防災対策の必要性を再認識することとなりました。

幸いにも、東部地域においては、大きな被害もなく、何とか、予定していたイベントも中止することなく実施することができました。

年末年始を控え、皆様方が穏やかな新年を迎えられますようにお祈りいたします。

総務部 渡邊